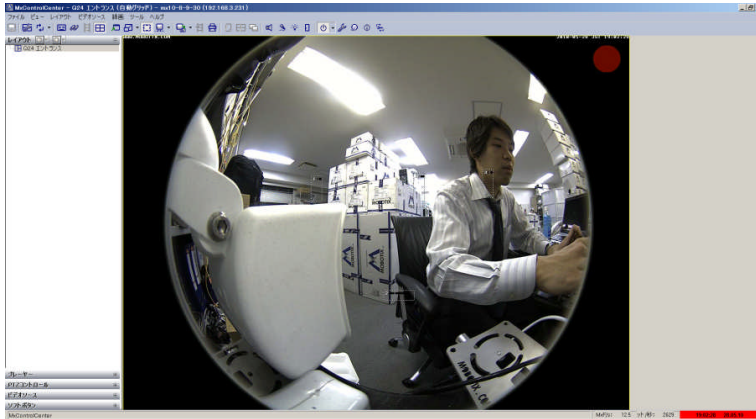

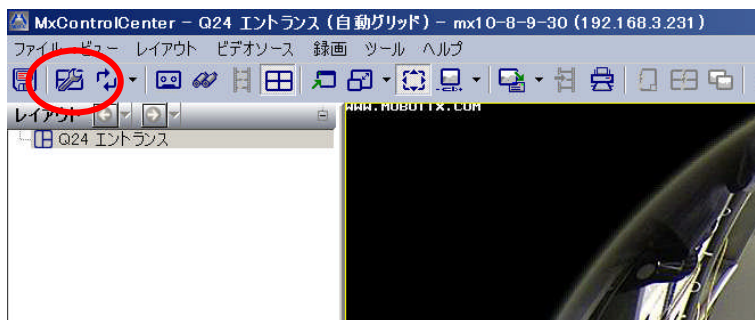


MxControlCenter V2.3 マップ画面の作成方法

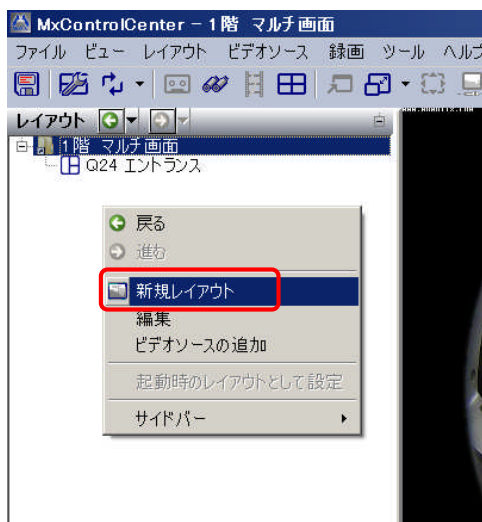
1. インストール&起動方法のマニュアルを参考に **MxControlCenter** を起動します。



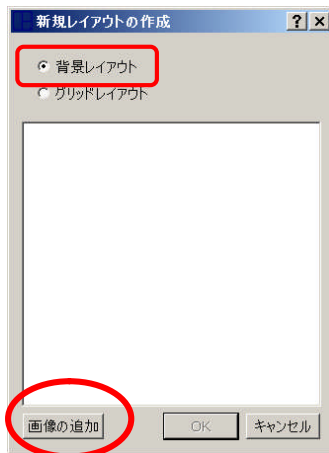
2. 左上のをクリックして、レイアウト編集を行います。



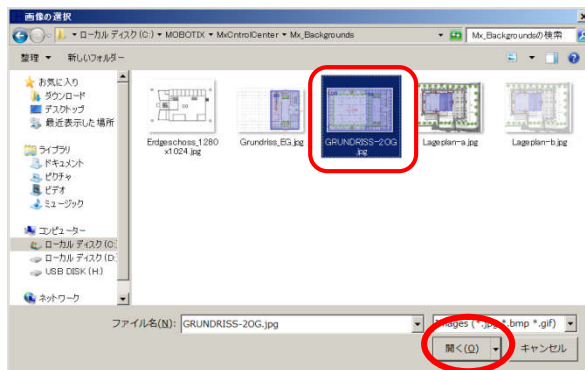
3. 左のサイドバーの「レイアウト」の中で右クリックして、「新規レイアウト」を選択します。



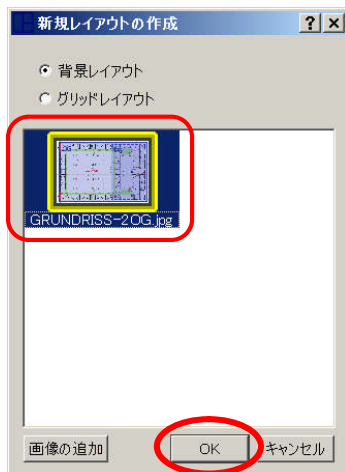
4. 「新規レイアウトの作成」のページで「背景レイアウト」を選択し、**画像の追加**をクリックします。



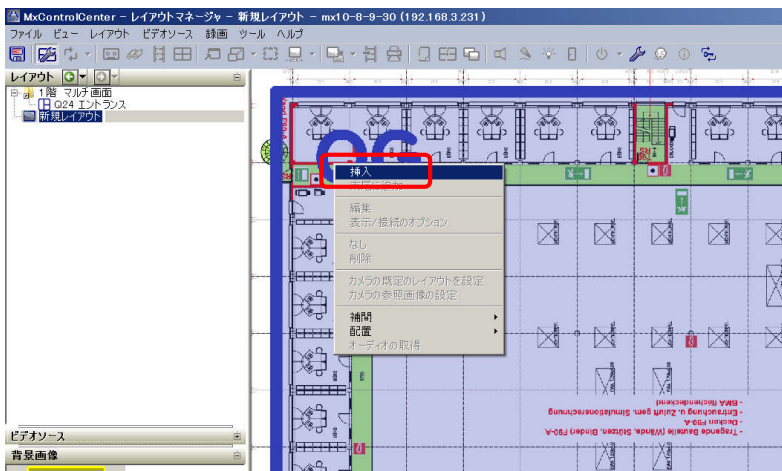
5. あらかじめカメラが設置されている平面図を静止画(*.jpg,*.bmp,*.gif)で作成し、ここで選択します。



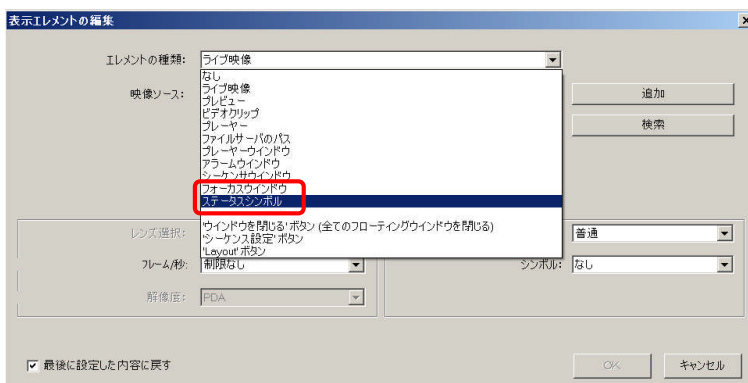
6. 追加した画像をクリックして選択し、**OK**をクリックします。



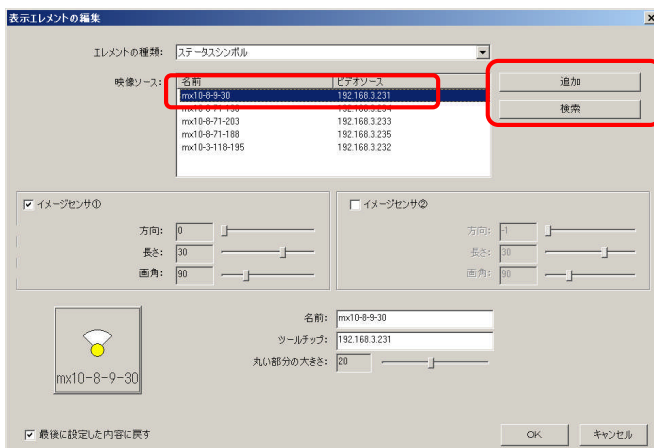
7. 背景画像が表示されます。画像上で右クリックをして、「挿入」を開きます。



8. 表示エレメントの設定が表示され、「エレメントの種類」に「ステータスシンボル」を選択します。



9. 映像ソースで表示したいカメラを選択します。ここで表示されていない場合は、右の **追加** もしくは **検索** をクリックしてカメラソースを追加します。



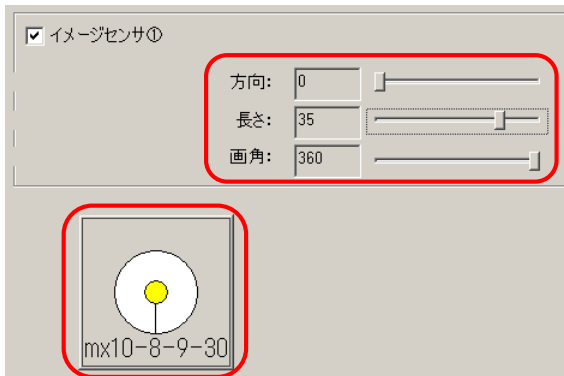
10. カメラのアイコン表示を設定します。

方向 : カメラの設置方向

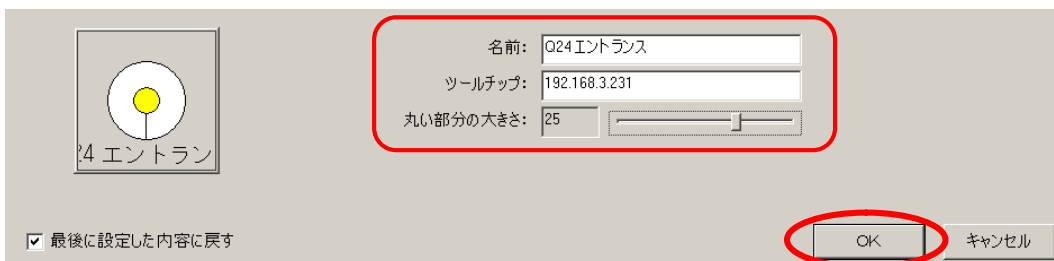
長さ : アイコンから表示されるカメラ監視エリアの長さ

画角 : カメラのレンズ画角

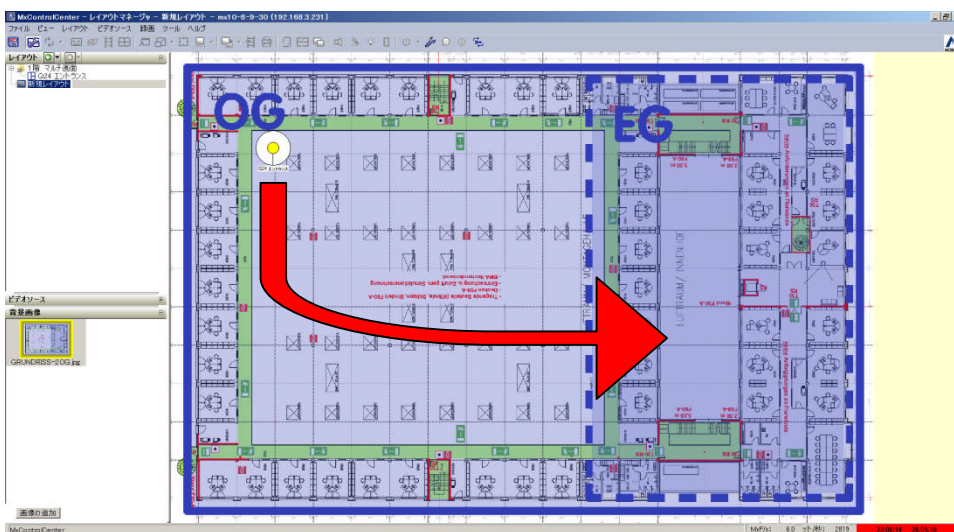
*左下のアイコン表示を参考に作成します。



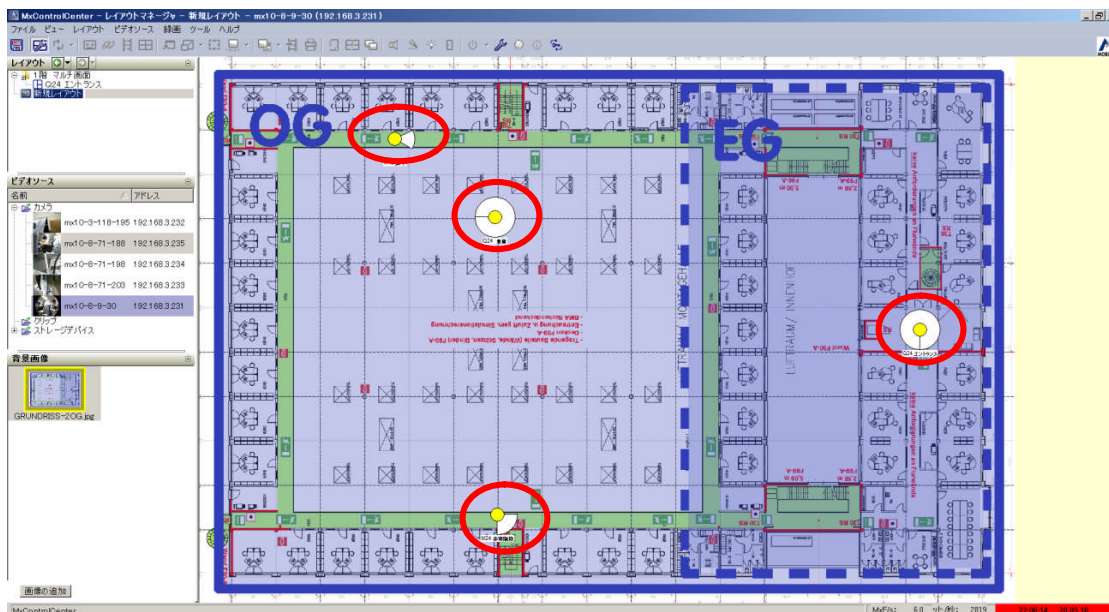
11. 次にアイコン下に表示されるカメラ名、ツールチップ、黄丸の大きさを設定して をクリックします。



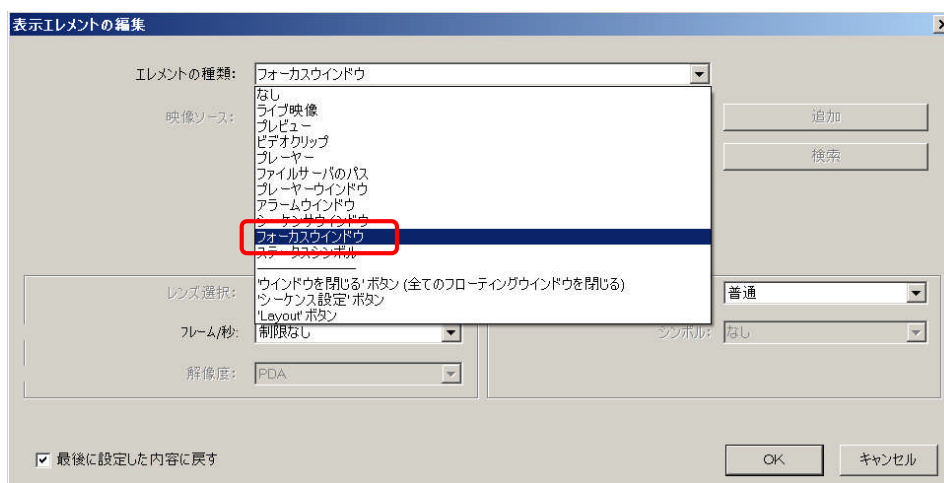
12. カメラアイコンが表示されます。黄丸部分をドラッグ&ドロップして、実際の設置位置に移動します。



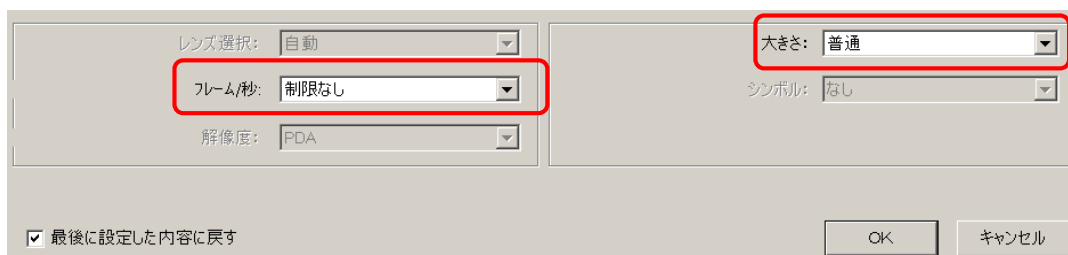
13. その他のカメラも同様に追加していきます。



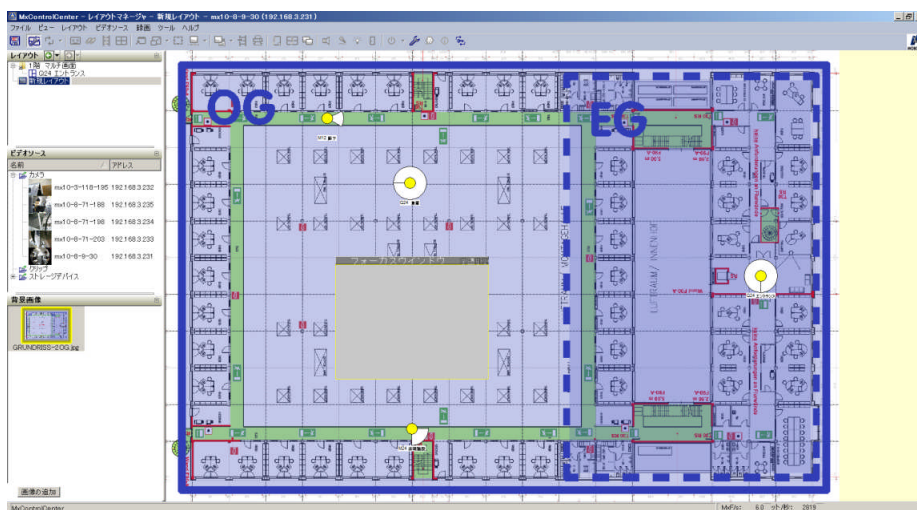
14. 次に、画面上で右クリックをして表示エレメントの設定が表示し、「エレメントの種類」に「フォーカスウィンドウ」を選択します。



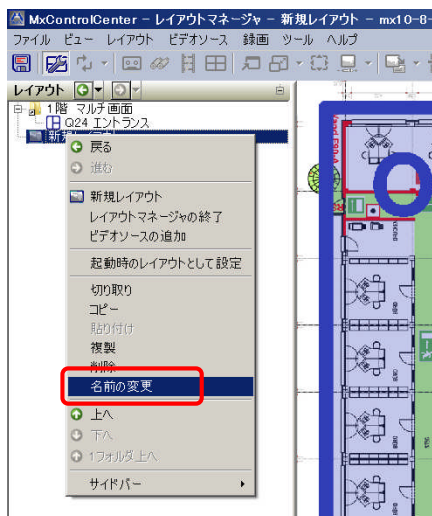
15. 任意のフレーム数(フレーム/秒)とウィンドウの大きさを設定して、**OK**をクリックします。



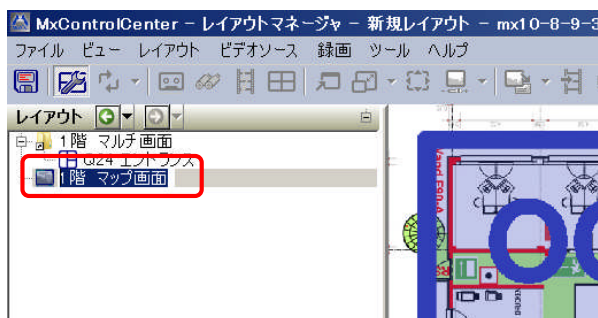
16. フォーカスウィンドウを、ドラッグ&ドロップで表示上邪魔にならない位置に移動します。





17. 左のサイドバーの表示の「レイアウト」の「新規レイアウト」を右クリックして、「名前の変更」を開きます。

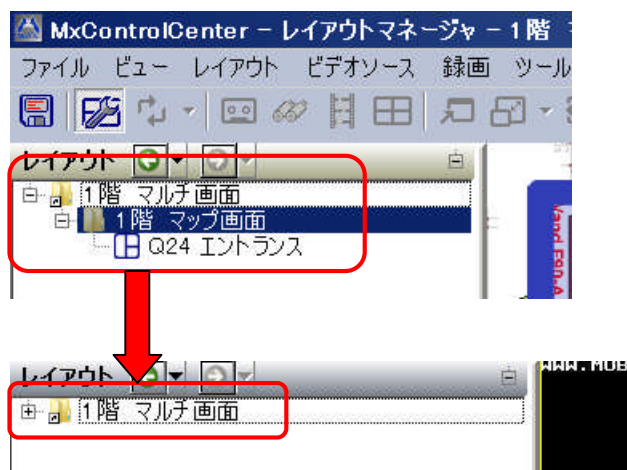


18. 任意のレイアウト名を入力して、「Enter」で作成します。(例:1階 マップ画面)

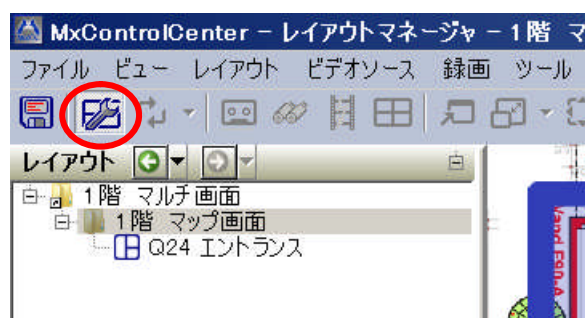


19. レイアウトを、別のレイアウトにドラッグ&ドロップすることで、階層レイアウトを構築することが可能です。

階層レイアウトは、をクリックすることで表示を隠したり、で表示したりすることが可能です。



20. をクリックして、レイアウト編集を終了します。



21. 最後に **MxControlCenter** の設定を、をクリックして保存します。

